



少子化に対応した小編成「合唱・合奏」用楽譜の制作と提供

音楽教育連携推進室 室長：河添達也

助教：福間志保，大年真理子，藤井沙織 音楽教育専攻大学院生・学生

昨今の急激な社会情勢の変化によって、学校教育現場にも多くの教育課題が現出し、音楽科教員にも新たな力量や対応力が求められるようになりました。そこで特音課程の伝統を汲む島根大学では、文部科学省特別経費プロジェクト「**山陰の音楽文化資源活用による資質の高い教員養成プログラム開発－少子化への対応と地域のソーシャル・キャピタルにつなぐ－**」を申請し、受諾した平成25年度以降、新たな時代を担う音楽科教員の養成に取り組んできました。

その1つに「小編成吹奏楽・合唱における教材開発プログラム」があります。少子化時代の吹奏楽や合唱、管弦楽活動への対応として、良質な少人数用楽曲の教材開発が必要だと考えたからです。

日本を代表する作曲家、湯浅譲二氏の歌曲をご自身で小編成管弦楽伴奏用に編曲いただいたことや、広島大学の徳永崇先生に委嘱したシューマンのピアノ曲の吹奏楽編曲作品、新進気鋭の作曲家、丹羽菜月さんによるJ.S.バッハの「クリスマス・オラトリオ」全曲の2台オルガン伴奏用編曲等、すべての作品は、島根大学の定期演奏会等で初演され、楽譜の貸し出しも行っています。下記は、リストの一部です。

作品名	作 / 編曲者	概要
行進曲「威風堂々」第一番	E.エルガー/渡部 学	吹奏楽フレキシブル用
クリスマス・オラトリオ	J.S.バッハ/丹羽菜月	2台のオルガンと合唱用
歌曲「おやすみなさい」	湯浅譲二	歌＋小編成管弦楽伴奏用
「夜と夢」	F.シューベルト/ 西岡詩織	歌＋小編成管弦楽伴奏用
幻想小曲集より「飛翔」 「寓話」「歌の終わり」	R.シューマン/ 徳永崇	吹奏楽小編成用
「エレジー」	G.ボッテシーニ/ 羽山歩里	コントラバス＋小編成 管弦楽用
「結ぶ」	徳田旭昭	山口市立小郡中学校委嘱 混声合唱オリジナル作品